

このプリントは、全国や大阪府の学力・学習状況調査などで、小学生のみなさんが苦手としている問題を集めたものです。挑戦して、あなたのこれからの学習に役立ててください。

解答

6 高木さんの学級では、自分がなりたい職業についてそれぞれ調べました。次に示すのは、高木さんがケーキ屋さんにインタビューをしたときのメモの一部です。高木さんは、分かりやすいメモにするためのくふうをしました。どのようなくふうをしているかを説明したものととして、ふさわしいものを次の1から5までのの中から二つ選んで、その番号を書きましよう。

〈高木さんのメモ〉

- ケーキ屋さんになろうとしたきっかけ
 - ・ケーキを作っている様子にあこがれたから。
 - ・人を喜ばせたい。
- ケーキ屋さんになるために
 - ・おかし作りを教えてくれる学校に通った。
- ケーキを作る喜び
 - ・思いついた味になったとき。
 - ・デザインどおりに作れたとき。
 - ・「おいしい」と言ってもらえたとき。
- 苦勞していること
 - ・新しいケーキを考え出すこと。

- 1 自分がケーキ屋になりたい思いを中心に書いている。
- 2 下調べしたことと聞いたことを合わせて書いている。
- 3 話してくれた要点をできるだけ短く書いている。
- 4 話してくれたことに対する意見や感想を書いている。
- 5 内容がわかるように見出しを付けて書いている。

3
5

インタビューの時のメモは、あとから見て話の内容が思い出せること、話の全体を整理しやすいことが大切です。



大事なこと！

7 自分の一年間の目標を、学級でスピーチすることになりました。聞き手に分かりやすい話し方として、ふさわしいものを次の1から5までのの中から二つ選んで、その番号を書きましよう。

- 1 聞き手が話の内容に集中できるように、間をおかずに続けて話す。
- 2 話が伝わっているかどうか、聞き手の表情を確かめながら話す。
- 3 聞き手に内容がよく伝わるように、最初から最後まで同じ調子で話す。
- 4 聞き手によく聞こえるように、場に応じた声の大きさではっきり話す。
- 5 聞き手にたくさんすることを伝えたいので、できる限り早口で話す。

2
4

あなたが聞き手だとしたら、どのように話してもらおうとわかりやすいか、考えてみましょう。

7 次は、谷川さんの学級で、地域の人たちとの交流会で行う劇の内容について話し合った様子の一部です。部は、司会者の進め方の良いところですか。どのようなところが良いか説明しましよう。

【話し合いの様子の一部】

〽 (劇の内容について話し合っている) 〽

谷川 はい。ぼくたちの町に伝わる昔話がいいと思います。町に伝わる昔話なら、地域のみなさんもぼくたちも楽しめると思うからです。

〽 (同じような意見が続く) 〽

花田 わたしは、登場人物の多い話がいいと思います。みんなが登場して、地域のみなさんに顔を覚えてもらいたいからです。

〽 (同じような意見が続く) 〽

司会 今、出されている案は、「町に伝わる昔話」と「登場人物の多い話」です。そのほかにはありませんか。(しばらく時間をおく) なければ、「おひるの集」と「おとすま」も合う題材を決めるつもりです。

全員 話し合いを進めてもいいです。

〽 (話し合いが続く) 〽

【答え】 (例1) 出された二つの意見を合わせて、話し合いを進めているところが良い。(例2) 次に話し合う内容を全員に確かめて進めているところが良い。

また、話し合いがうまく進むために、どのようなことが大切かな。司会者の役割について、考えてみましょう。

H19B 司会の役割

司会は、発言者の意見をよく聞いて、内容を整理しています。発言者の意見の中で、はじめに決めた2つの条件以外の条件と考えられることをきちんと確認しています。さてその内容は？

H21B 立場や根拠を明確にして話し合う

グラフをよく読んで、話し合いの発言を参考にして、あなたの発表を考えましょう。

H22B よい質問の内容

1 次の記録は、六年生の大林さんの学級で「一年生と楽しく交流しよう」という議題について話し合った様子です。よく読んで、あとの問いに答えましょう。

司会 それでは、一年生と楽しく交流するための計画について話し合います。遊びの内容、準備の分担、今後の日程の三つについて話し合います。一年生と六年生がいつしよに遊ぶときに、どんな条件だったらいいか意見を出してください。

大林 ぼくは、一年生が喜ぶために、人気がある遊びを考えたらいいと思います。

山本 私は、一年生がやりやすいように、ルールの簡単な遊びがいいと思います。

1司会 そのほかに意見はありませんか。(発言がないのを確かめて)今、出されている条件は「一年生に人気があること」、「ルールが簡単であること」の二つです。「この二つの条件に合った遊びにする」ということで、話し合いをすすめてもいいですか。

全員 いいです。

2司会 それでは、「この二つの条件に合う遊びを考えて、提案してください。」

池田 ぼくは、ルールが簡単で、とっても人気があるぶんこで遊んだらいいと思います。

木村 私は、一年生がよくやっていて、ルールが簡単なおにごっこがいいと思います。一年生と親しくなるには、交代で順番でやるような遊びではなくて、一度にたくさんの人で遊べる遊びがいいからです。

小松 それだったら、ぼくは長なわとびで遊んだらいいと思います。一年生も休み時間によくやっていて、とくにむずかしいルールもなく、みんながいつせいに遊べるからです。

3司会 これまでに三つの遊びが提案されました。「ぶんこ」、「おにごっこ」、「長なわとび」です。提案の中には、先に決めた二つの条件以外の新しい条件もふくまれていました。それは、

ア という条件です。この条件を加えて話し

合いを進めてもいいですか。

全員 はい、いいです。

（話し合いが続く）

1 3司会の ア の発言の中に入るふさわしい言葉を

書きましょう。

(例) 一度にたくさんの人で遊べる

3 丸山さんの学級では、聞き手からの質問には、次の1から4までのような種類があるということを学習しました。そこで、大野さんは、あとの のように質問しました。大野さんは、1から4までのうち、どの種類の質問をしていますか。最もふさわしいものを一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 【質問の種類】
- 1 話し手が調べたことの中で、最も伝えたかった内容を引き出そうとする質問
 - 2 話し手が発表したことに対する自分の理解が正しいかを確かめようとする質問
 - 3 話し手が材料を集めたり整理したりしたときの工夫を聞き出そうとする質問
 - 4 話し手が調べたことと、自分が調べたことを関係付けようとする質問

【大野さんの質問】

写真を使っていたので、説明がよく分かりました。たくさん写真は、どのようにして集めたのですか。また、なぜその二枚を選んだのですか。

【答え】

3

2 川口さんの学級では、家族の一員としてできることを考えるために、家庭での過ごし方について調べました。次は、川口さんのグループが集めた資料をもとにした話し合いの様子の一部です。よく読んで、あとの問いに答えましょう。

【話し合いの様子の一部】

司会 ここからは、川口さんたちが集めた【資料】をもとにして、「家の中のそうじや整頓」について話し合います。【資料】を見て分かったことや考えたことを発表してください。

川口 平成十六年を見ると、「いつもしている」人が少ないと思います。家の中のそうじや整頓は難しいことではないと思います。家族の一員としての自覚をもって、積極的に取り組むべきではないでしょうか。

松山 確かに、平成十六年の「いつもしている」は十五％しかいません。でも、「ときどきしている」を合わせると、六十七％もいます。むしろ、よく取り組んでいる方だと思っています。

【資料】家の中のそうじや整頓をする小学校6年生の割合

	いつもしている	ときどきしている	あまりしていない	まったくしていない	無回答など
平成16年	15%	52%	24%	9%	0%
平成17年	14%	48%	29%	8%	1%

(国立オリンピック記念青少年総合センター「青少年の自然体験活動等に関する実態調査」による。)

司会 今、二人は、平成十六年の割合から考えた意見をだしてくれましたが、平成十七年の割合からも考えてみてください。

村田 わたしは、平成十七年の「あまりしていない」と「まったくしていない」に注目しました。この二つを合わせると、三十七％にもなります。しかも、平成十六年よりも増えているので、もっと取り組んだほうがいいと思います。

あなたの発表

あなたは、〈最近の小学校六年生は家の中のそうじや整頓によく取り組んでいる〉という立場から発表することにしました。あなたならどのような内容を発表しますか。次の条件に合わせて書きましょう。

【条件】

- 平成十七年の割合(%)を取り上げること。
- 六十文字以上八十文字以内にまとめて、発表するように書くこと。

(例) 平成十七年の「ときどきしている」は四十八％で、全体の約半分です。「いつもしている」の十四％を合わせると、全体の六十二％になり、よく取り組んでいると思います。

(七十七字)